

漢字の書 楷書

～唐の四大家の書に学ぶ～

雁塔聖教序



《本時の目標》

雁塔聖教序の特徴を発見し、
変化に富んだ
動きのある書を書こう！



『雁塔聖教序』について

《時代》 唐時代

653年

《筆者》 褚遂良

58歳の書



『雁塔聖教序』 について

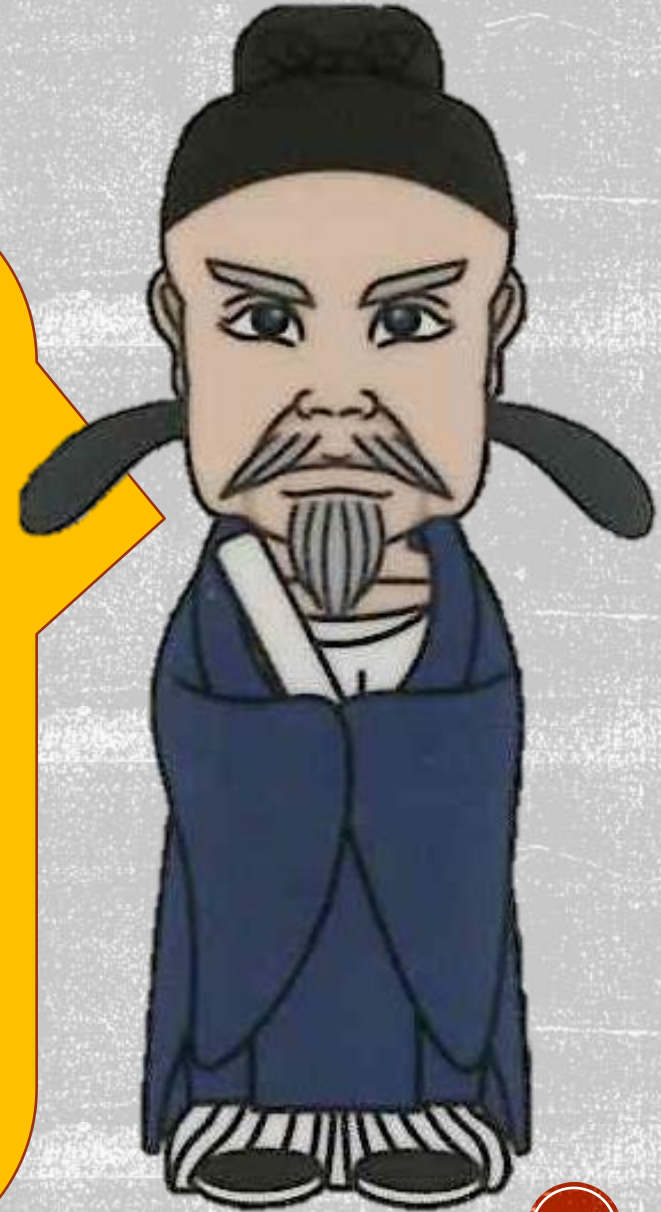
《内容》

仏の教えや悟りの道を求めて、
単身インドに赴いた玄奘（三蔵
法師）の功績をたたえたもの。



褚遂良ってどんな人？

- ・優れた政治手腕をもっており、太宗に仕えていた。
- ・鑑定の目が優れていた。
- ・王羲之の書を学び虞世南・欧陽詢の書法をもとにしてリズムミカルでおおらかな書を完成させた。



～雁塔聖教序～

「教」を書こう！



☆鑑賞ポイント

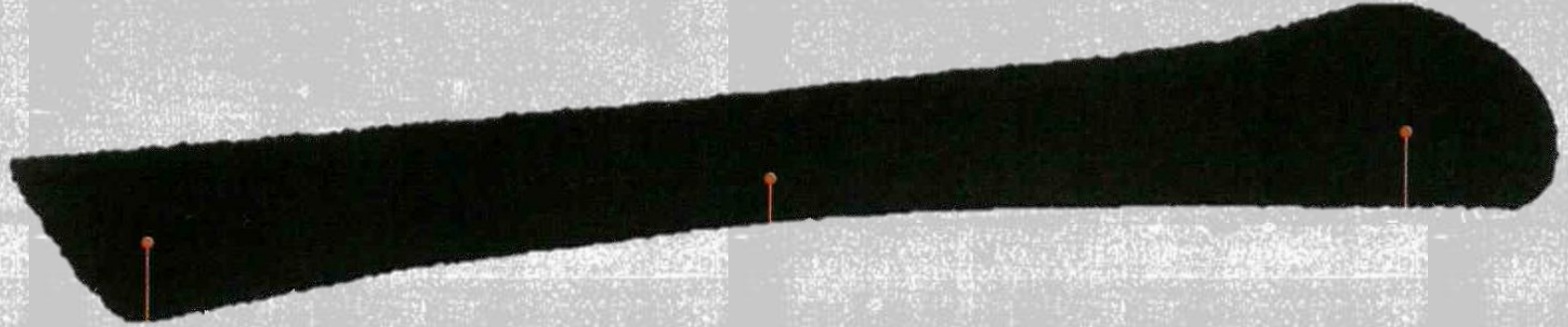
①起筆の角度

1 3 5 度

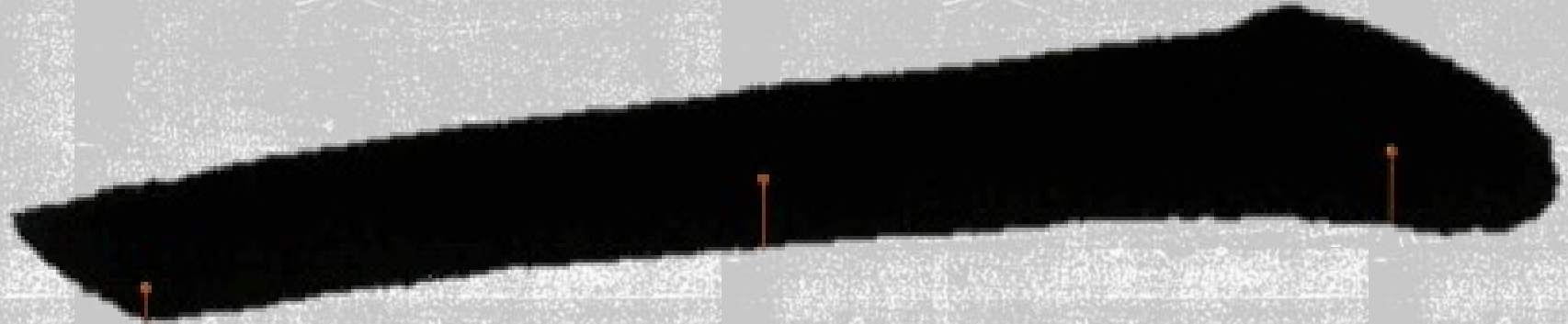


雁塔聖教序と孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘の比較

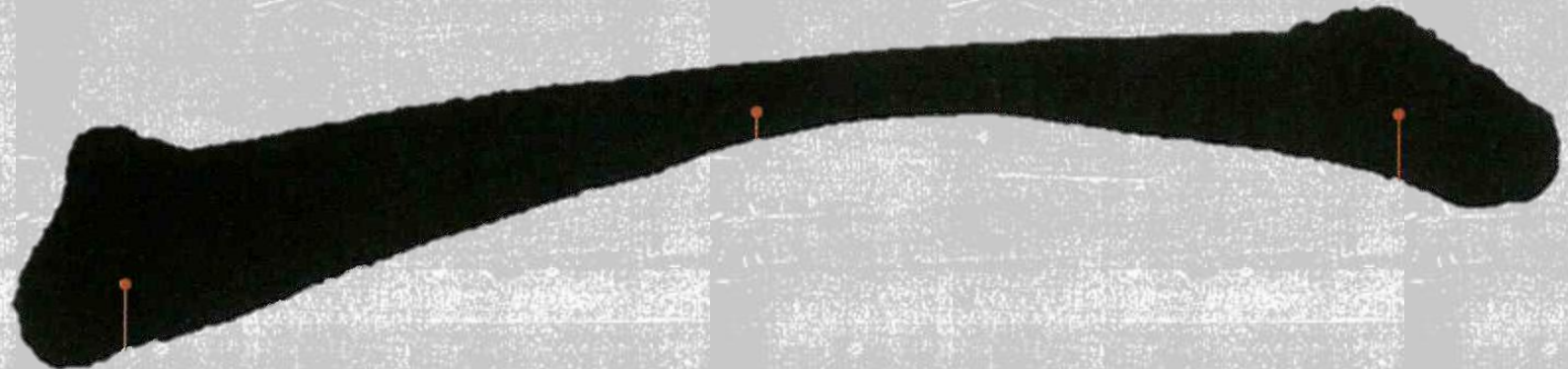
九



孔



雁



☆鑑賞ポイント

②起筆の角度

1 3 5 度

蔵鋒



雁塔聖教序と孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘の比較

九

雁





☆鑑賞ポイント

②横画

抑揚がある。

=筆圧が異なる！

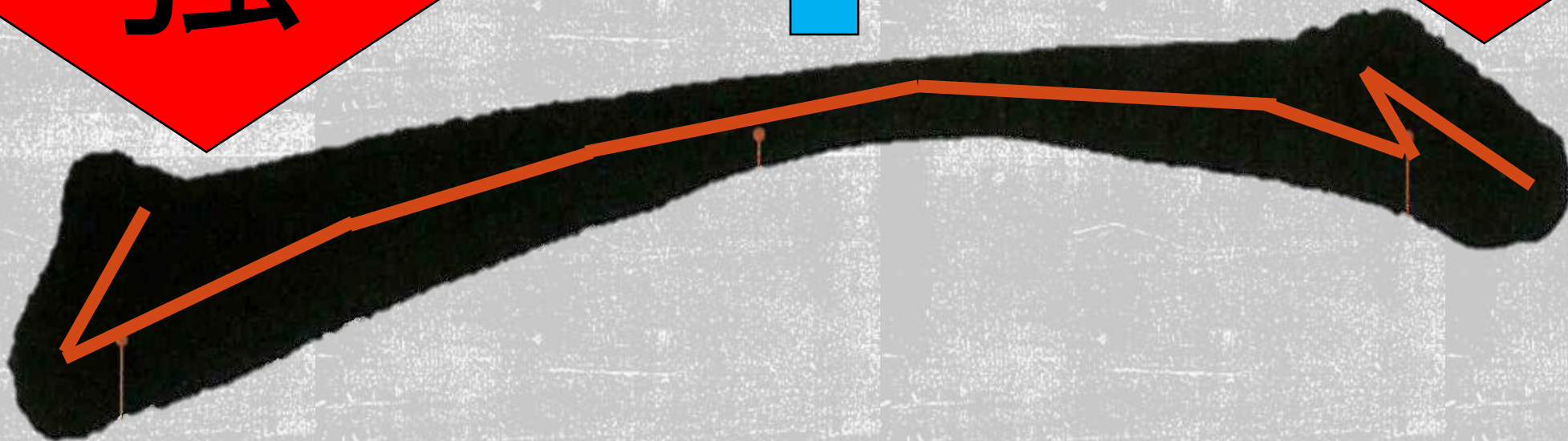


雁

強

弱

強



☆鑑賞ポイント

④用筆

行書的な連続性



- 雁塔聖教序の「教」の画数

→ 10画

- 楷書の「教」の画数

→ 11画





☆鑑賞ポイント

- ①起筆 1 3 5 度→蔵鋒
- ②横画 抑揚がある。
- ③用筆 行書的な連続性





作品制作 【鑑賞会用】



グループ鑑賞会



まとめにあたっての
改善点を記入しよう！



まとめ作品の制作！



《提出物》

①学習プリント 2枚

※どちらも記名をすること！

②まとめ作品 1点

※作品の表、下部にクラス・番号・名前を
記入すること！

